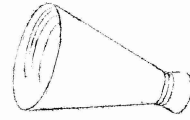


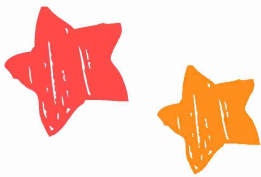
選手に届ける



▲赤いタオルが本校側の応援席を彩った。



▼先制点に湧く応援スタンド



精一杯のエール

本校野球部保護者会会長の
大西昭志さんは選手に向けて
「変わりなく持っている力を
発揮してほしい。スタンドか
ら保護者一同応援しています」
と話された。今大会全試合ヒッ
トを放ち、3回戦ではソロホー
ムランも打った高村真湖人君
（3―8）が小学生のときに
所属していたクラブチーム
「布引ハンターズ」監督の奥
野勉さんは「今の彦根東は打
線が圧倒的に良い。高村君は
強肩強打でセンターへの打球
が魅力的で、試合をこじ開け

勝てば4年ぶりの夏の甲
子園出場となる本校と近江
高校の決勝戦には、約15
0名の本校生徒や選手たち
がかつて所属していたクラ
ブチームの監督や保護者な
ど大勢の人が応援に駆け付
けた。このキマグレでは決
勝戦で本校を応援した人々
の声を紹介する。



速報新聞

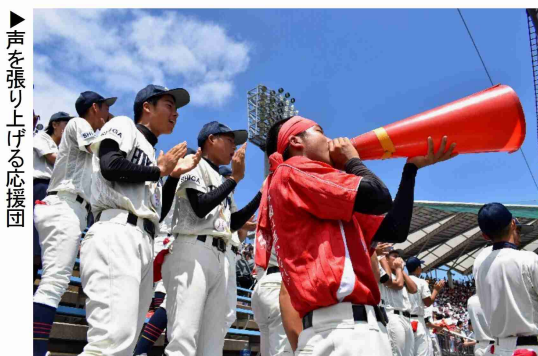
キマグレ

発行所

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号



▶声を張り上げる応援団

る選手なので期待したい」と
微笑まれた。
また原晟也君（3―6）の
妹、詩音さんは「決勝進出が
決まってくれしい。絶対勝っ
て甲子園に連れて行ってくだ
さい」とエールを送った。今
大会、豊富な投手陣をリード
した捕手の條野正宗君（3―
7）の母、真由美さんは決勝
が決まったときの心情を「願っ
ていた決勝が決まって夢みた
이었다」と話され「全力を
出して満足出来るプレーをす
れば、きっと勝てると思うの
で頑張ってください」と、父の
健二さんは「いつも通り笑顔
で、自分の力を信じて全力を
出してください。勝利を信じ
てください」とそれぞれメッ
セージを送られた。

野球部OBの竹内一真さん

は「甲子園目指して頑張って」
と、磯崎睦月さんは「甲子園
に向かって頑張れ」と励みの
言葉を送られた。
応援団長の辻和彦君（3―
6）は「甲子園では厳しい戦
いになると思うが、実力を出
せば高いレベルの試合になる
と思うので、自分たちの力を
出し切ってください」と期待を
寄せた。また準々決勝の八幡
商業戦で相手の投球を分析し、
チームの勝利に貢献した松本
慎道君（3―8）は「決勝な
ので悔いなく楽しんでプレー
してほしい」と話し、樋口仁
君（3―4）は「力まずに一
生懸命全力でやってほしい。
守備が上手いセンターの太田
剛志君（3―6）に注目した
い」と笑顔で話した。



▲優勝が決まり涙を流す保護者